

DEVELOPMENT OF THE FLOOD RISK MANAGEMENT BY GEOGRAPHIC INFORMATION SYSTEM FOR MIDSTREAM OF CHAO PHRAYA RIVER BASIN

チャム, タウ チア

<https://doi.org/10.15017/1543977>

出版情報：九州大学, 2015, 博士（工学）, 課程博士
バージョン：
権利関係：全文ファイル公表済

氏名	CHAM TAU CHIA (チャム タウ チア)		
論文名	DEVELOPMENT OF THE FLOOD RISK MANAGEMENT BY GEOGRAPHIC INFORMATION SYSTEM FOR MIDSTREAM OF CHAO PHRAYA RIVER BASIN (GIS を用いたチャオプラヤ川中流域における洪水リスク管理に 関する研究)		
論文調査委員	主査	九州大学	教授 三谷 泰浩
	副査	九州大学	教授 陳 光斉
	副査	九州大学	教授 島谷 幸宏

論文審査の結果の要旨

本論文は、チャオプラヤ川上中流域における洪水の状況を定量的に示すとともに、この地域の開発が洪水に与えた影響を評価するために、洪水氾濫による浸水量をGISと数値シミュレーションにより定量的に求め、上中流域における土地利用の変化が下流域に与えた影響を評価し、適切な洪水対策を実施するための治水シナリオを提案し、その定量的な分析を行うとともに、その効果を明らかにしたものであり、地圏環境工学および河川工学上、寄与するところが大きい。よって、本論文は博士（工学）の学位論文に値するものと認める。